

# 廃プラ対応焼却炉

廃プラ 対応

旋回燃焼がグレー耐久性が向上し廃プラ対応進化系モデル



耐火材式

High Qualityシリーズ



#### 最適な燃焼を実現

燃焼用エアーのバランスを見直すことで、 最適な燃焼を実現

#### 消煙と塵の飛散を削減

Wカット集じん室の採用により 消煙と塵の飛散を更に削減

### 耐久性のアップ

鋼板の厚さ、耐火材壁の厚さを厚くすることで、 耐久性をアップ

#### 本体の強度アップ

脚部や扉ヒンジ部への補強鋼材を用いることで 強度アップ

### 投入扉と本体との隙間から出る 未燃焼ガスを大幅にカット

新型の投入扉の採用で、本体との隙間から出る 未燃焼ガスを大幅にカット

#### タイマー標準装備

タイマーにより、焼却後の冷却運転を行うことで、 バーナー等の機器を保護

### 温度調節機能標準装備

炉内の温度を計測し、バーナーのON-OFFをする ことで、温度管理を省力化

#### ■ 本体価格

SPII-200M

----¥2,500,000

(税込¥2,750,000)

SPII-400M ..

······¥**2,950,000** (税込¥3,245,000)

●運賃・取付費が別途かかります。

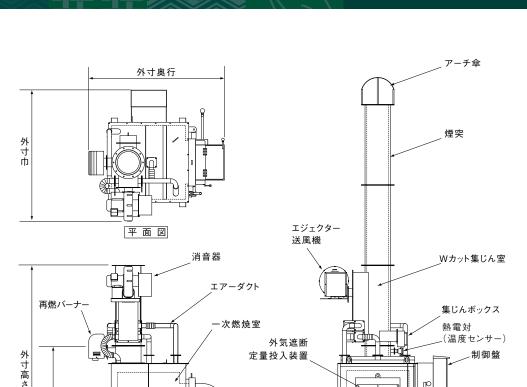
# 届出 不要

## 構造基準適合保証

焼却炉の構造に関するすべての法規制に適合して います。万一、行政からの指導があった場合、当社が 責任を負います。

SPII-400M model





#### 規制のポイント

- ●政令第248号 平成23年4月1日施行 (帳簿を備えることを要する事業者)
- 第六条の四 その事業活動に伴い産業廃棄物を生ずる事 業者で政令で定める事業者は、次に掲げる
- その事業活動に伴って生ずる産業廃棄物を処理する ために産業廃棄物処理施設又は産業廃棄物処理施 設以外の産業廃棄物の焼却施設が設置されている 事業場を設置している事業者
- その事業活動に伴い産業廃棄物を生ずる事業場の 外において自ら当該産業廃棄物の処分又は再生を 行う事業者(前号に掲げる者を除く。)
- ●省令第8号 平成14年12月1日施行 (廃棄物を焼却する焼却設備の構造)
- 1.空気取入口及び煙突の先端以外に焼却設備内と外気と が接することなく、燃焼室において発生するガス(以下「燃 焼ガス」という。)の温度が摂氏八百度以上の状態で、廃 棄物を焼却できるものであること。
- 2.燃焼に必要な量の空気の通風が行われるものであること。
- 3.燃焼室内において廃棄物が燃焼しているときに、燃焼室に廃 棄物を投入する場合には、外気と遮断された状態で、定量ずつ 廃棄物を燃焼室に投入することができるものであること。
- 4.燃焼室中の燃焼ガスの温度を測定するための装置が設け られていること。
- 5.燃焼ガスの温度を保つために必要な助燃装置が設けられ ていること。ただし、加熱することなく燃焼ガスの温度を保つ ことができる性状を有する廃棄物のみを焼却する焼却設備 にあってはこの限りでない

※赤文字部分は平成16年12月10日一部改正

#### 装備

操作方法

灰出口

図面はSPII-400M

制御盤

(温度表示・温度制御・停止タイマー) 省エネ機能付きバーナー (ON-OFF制御)

燃焼方式 床燃焼方式

オプション/投入扉ロック、給油口ロック、油タンク容量アップ

炉

体

×

仕様															
型式	※1 焼却能力 (kg/h)	焼却炉寸法(mm)					- C 100 Let -	煙突(mm)		/ 보 교 144	バーナー		<b></b>	21.65.6	
		外寸 高さ×巾×奥行	炉体寸法 高さ×巾・奥行	投入口 たて×よこ	投入装置開口 たて×よこ	火床面積 (㎡)	一次燃焼室 容積(ℓ)	地上高	外径φ	送風機 出力(kW)	出力 (kW)	※2 最大燃油量 ( <i>ℓ</i> /h)	電圧/電源 (V/A)	油タンク (l)	重量 (kg)
SPII-200M	18(7)	2430×1460×1400	1510×750×750	400×400	200×400	0.29	290	4520	250	0.4	0.1	3.8	100/15	40	1060
SPII-400M	29(12)	2610×1530×1550	1690×850×850	500×400	250×400	0.40	470	4740	290	0.4	0.1	3.8	100/15	40	1420

炉体巾

正面図

※1焼却能力は、紙くず・木くずの発熱量16.7MJ(4,000kcal)/kg、( )内の数字は、廃プラスチック類の発熱量41.9MJ(10,000kcal)/kgをもとに算出しています。

※2バーナー機油量は、自動温度制御により低減されます。 ※製品改良のため仕様を変更することがあります。 ※条例により、一部届出が必要な自治体もあります。

炉体奥行

側面図

THAT D

ご希望の方は、全国の展示会にて燃焼テストや実機がご覧頂けます。詳しくは、当社ホームページをご覧頂くか、お客様窓口へおたずねください。



〒489-0889 愛知県瀬戸市原山町145番地 お客様窓口 0120-21-3136 FAX(0561)21-3161

E-mail soumu@daito-co.com

北海道・東北・関東・信越・中部・関西・中国・九州

https://www.daito-co.com